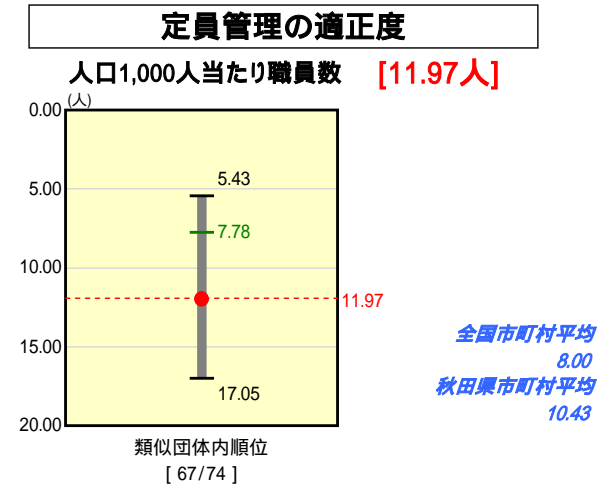
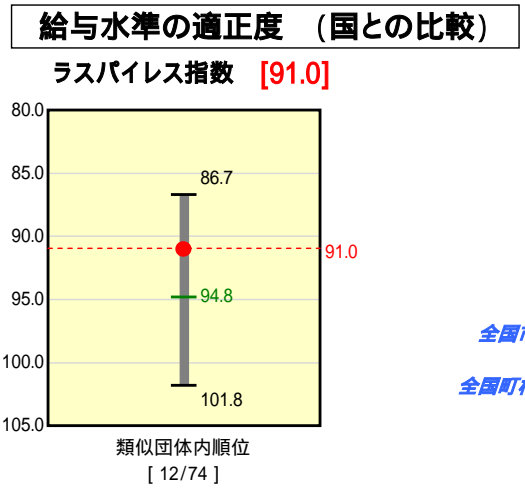
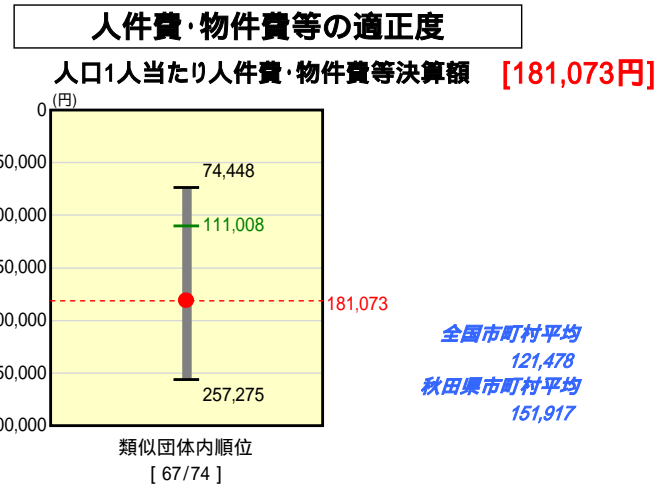
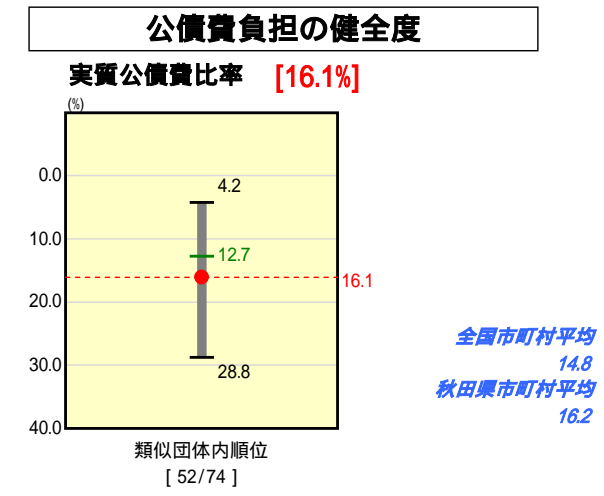
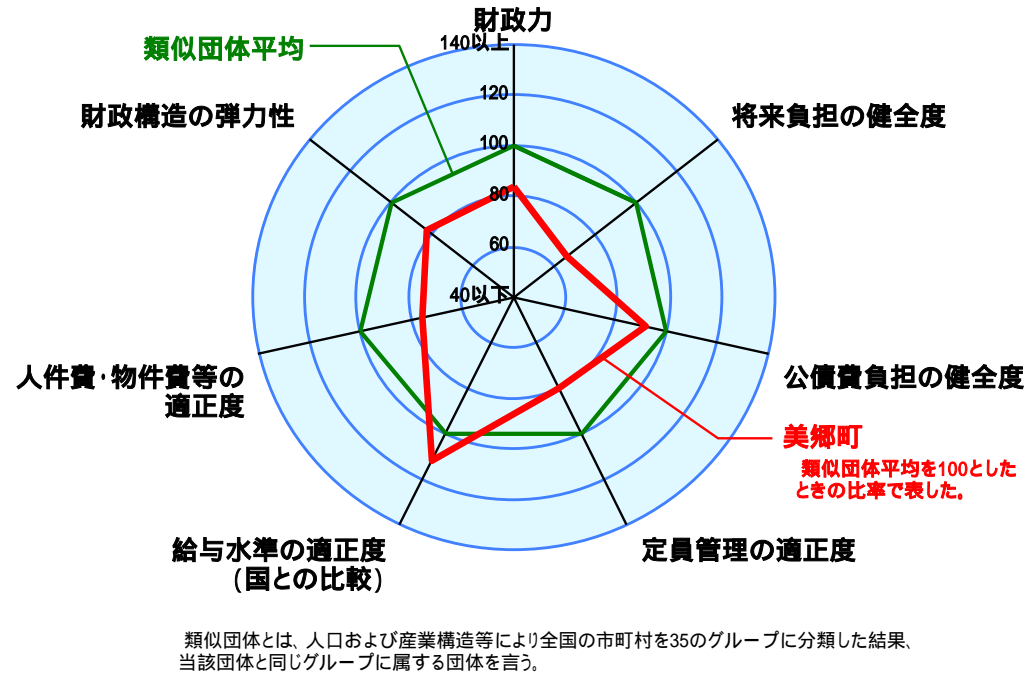
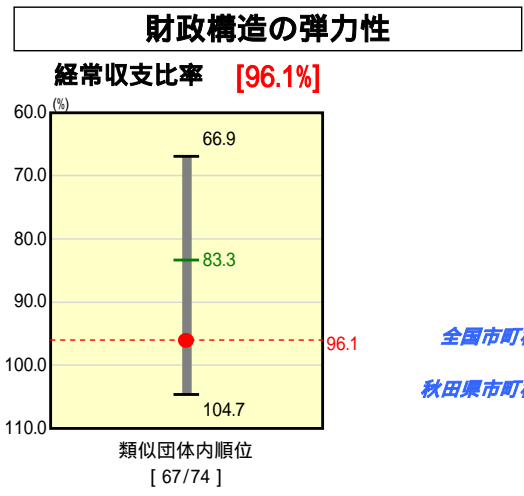
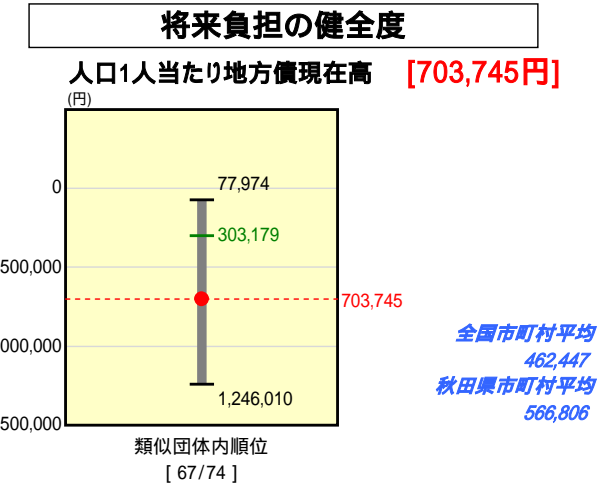
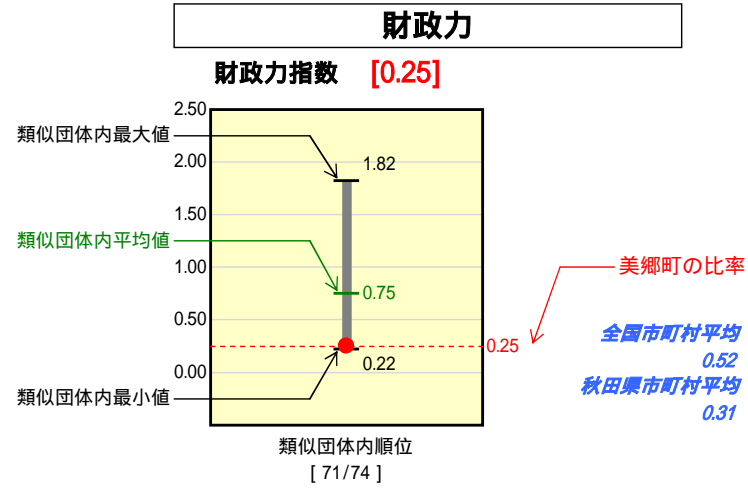


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

秋田県 美郷町

人口	23,557人	(H18.3.31現在)
面積	167.80	km ²
歳入総額	13,264,118	千円
歳出総額	12,407,148	千円
実質収支	706,715	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数: 当町の基幹産業である農業を取り巻く状況の厳しさ、長引く景気の低迷による個人、法人関係の減収、それに加え、大型事業所等も無く、財政基盤が弱く、類似団体平均をかなり下回っている。今後は、行政経営プランに沿った施策展開を行い、行政の効率化に努めることにより、財政の健全化を図る。

経常収支比率: 類似団体平均を上回っているが、少子高齢化対策などの福祉関連経費の増加により比率は年々悪化していくことが懸念される。しかし、合併したことのメリットを活かすなど行革の取り組みを更に強化し、義務的経費の削減に努め、現在の水準からの良化を目指す。

実質公債比率: およそ県平均となっているが、今後も引き続き合併特例債や辺地債等の交付税措置等のある財政的に有利な起債を積極的に採用しながら、その総額の抑制にも努め、現在の水準を維持する。

人口1人当たり地方債残高: 類似団体平均や県内市町村平均を上回っている。今後は、起債額の抑制に努め、緊急度、住民ニーズを的確に把握した事業の選択により、起債に大きく頼ることのない財政運営に努める。

ラスパイレス指数: 類似団体内では低い数値となっている。今後、合併時に策定された職員数の削減計画に基づき、年次的に職員数を管理していく。

人件費・物件費等の適正度: 全国・県平均を上回っている状況であるが、人件費については削減計画を着実に実行し、物件費については、施設の統廃合や行政経費の効率化を進めることにより、抑制に努める。